

当院における消化管出血に対する緊急内視鏡検査の検討

1. 研究の対象

平成 22 年 4 月から平成 30 年 9 月までの間に、防衛医科大学校病院において消化管出血もしくはその疑いの診断で緊急内視鏡検査を実施された患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は当院で行われた当院で実施された緊急内視鏡検査を解析し、その治療成績を検討することにあります。患者さんの情報は全て匿名化されたうえで臨床情報のみが解析されます。解析に用いた情報や解析後の情報は全て光学医療診療部（内視鏡室）に保管し、情報漏洩が起こらないように留意します。

本研究は、今後、研究のために患者さんから検体を採取したり投薬をしたりすることなく、これまでの外来及び入院治療での診療録情報(カルテ)を用いる後方視的研究です。この研究は防衛医科大学校倫理委員会の審査を経て、学校長の承認後実施されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：本研究において追加での検体採取等はありません。

情報：病歴、採血検査のデータ、内服・注射による治療歴、内視鏡検査および処置の内容、処置に伴う偶発症の有無等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先

埼玉県所沢市並木 3 - 2 防衛医科大学校病院 消化器内科

分担研究者 和田晃典 TEL 04-2995-1511 内線 2369

研究責任者：

防衛医科大学校病院 光学医療診療部 臨牀教育教授 永尾重昭